

# CT検査件数

放射線科の主要機器であるCT装置の稼働状況を管理しています。  
救急診療を行う上で、必要不可欠な機器と位置付けています。

## 定義・計算方法

徳洲会放射線部会規定による件数算定方法に基づくもの(2015年4月:一部改定あり)  
一検査:部位数に係わらず、1人一件(造影を追加の場合は、追加1件とする)

## 当院の数値

CT	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2014年	1316	1094	1175	1252	1297	1505	1462	1419	1469	1537	1395	1654
2015年	1706	1473	1659	1498	1503	1589	1809	1653	1612	1816	1760	1828
2016年	1747	1757	1876	1648	1764	1786	1849	1834	1900	1877	2055	2161

心CT(再掲)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2014年	99	87	85	103	92	113	85	84	109	104	114	99
2015年	116	111	129	102	104	116	114	104	84	124	109	106
2016年	114	118	133	112	111	133	109	109	120	132	147	141

## コメント

2014年4月の移転時に、従来の・16列マルチスライス・64列マルチスライス 2台体制から  
64列マルチスライス・320列マルチスライス の体制となり、可能件数が増加しました。  
心筋perfusion・造影剤量低減・手術支援など、新しい技術も研修し、臨床に役立てています。  
予約検査を中心に、当日診察時に必要となった飛び入り検査にも、迅速に対応します。